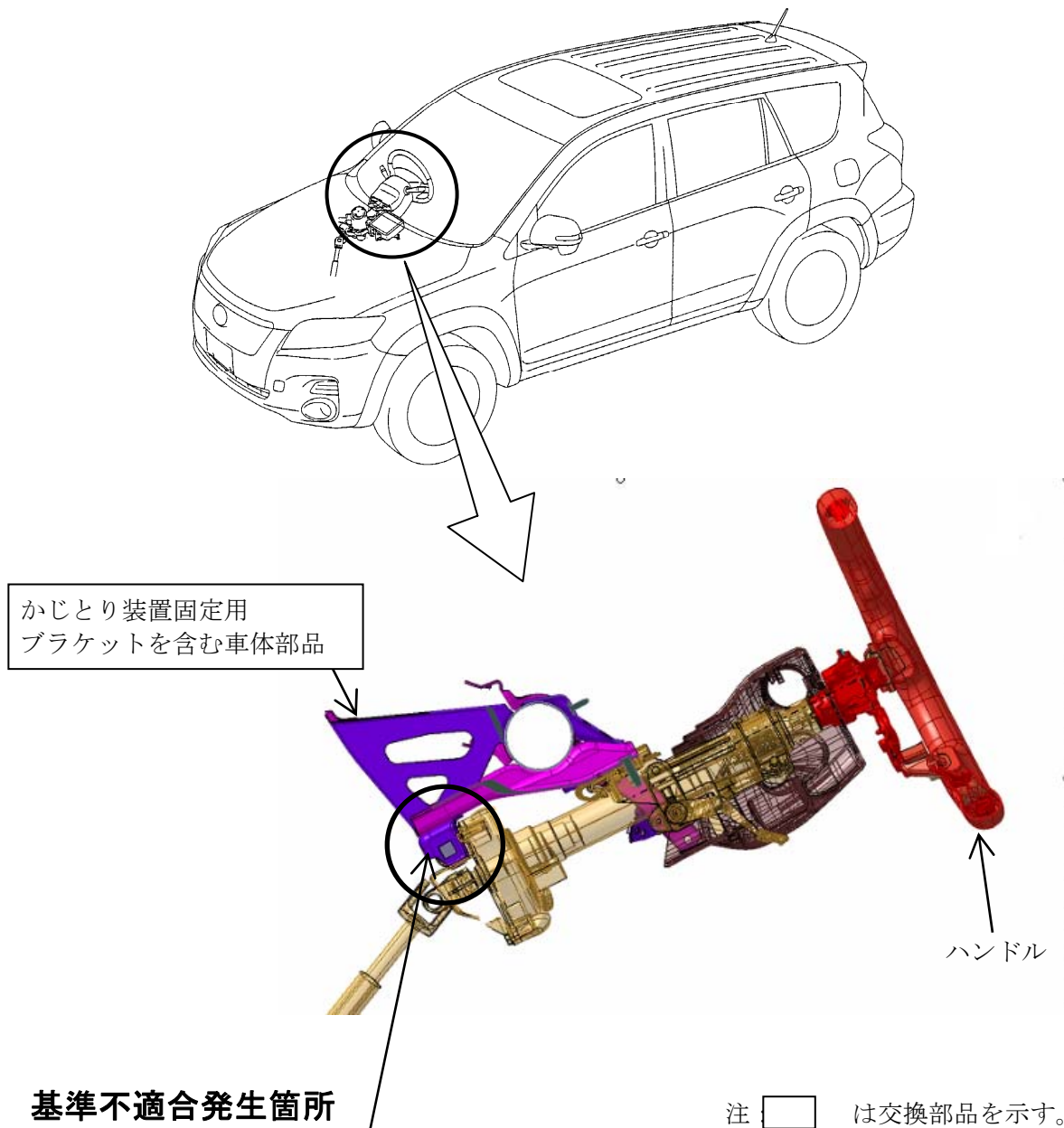


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

注 は交換部品を示す。

車体にかじとり装置を固定するブラケット（金具）の溶接工程において、生産準備のために試作した部品の処置が不適切なため、正規品の中に混入した可能性がある。そのため、ハンドル操作時に当該溶接部が剥がれて、異音が発生し、最悪の場合、ハンドル位置が急激に下がって操作が困難になるおそれがある。

改善の内容

全車両、当該ブラケットを含む車体部品を良品に交換する。また、良品と交換するまでの間、運転時の注意事項を使用者に周知する。

識別

改善済車両には車台番号打刻位置の左側に黄色ペイントを塗布する。